

植物多様性センターの「トチノキの花」

情報館の前のトチノキが咲いています。掌状複葉の大きな葉っぱや秋に落ちる実はご存知の方が多いと思いますが、花をよく見たことがある方は少ないのではないのでしょうか？

花の付き方は円錐花序で雄花と実になる両性花があります。高いところで咲いていることが多いトチノキの花ですが、植物多様性センターでは手が届く場所にも花があって観察しやすくなっていますよ。



遠くからでも目立つ。青空に映える白い花。



たくさんの花が咲くが、両性花は下のほうに少しだけ。



両性花：雄しべより太い雌しべがある。



雄花：花の大半は雄花で、虫に花粉を運んで貰っている。